**12月9日Ｖ・チャレンジリーグⅠ**

**対戦相手　大同特殊鋼レッドスター**

**スタートメンバー　中川、岩井、岡村、新、杉本、加藤、**

**リベロ芳賀**

**リーグ9戦目相手は大同特殊鋼レッドスターとの対戦。**

 **1セット目、富士通は得意のディフェンスが鳴りを潜め、リズムを掴むことができない。大同特殊鋼のサーブに押され攻撃は単調となり、ペースを掴めず苦しい状態が続く。それでも中盤から苦しみながらもサイドアウトを奪うと徐々に流れは富士通に。18-22のビハインドから加藤、新のブロックで一気に逆転。最後は中川の連続ブロックが決まり26-24で富士通が1セット目を奪う。**

 **2セット目、このセットは序盤からサイドアウトの応酬となるが、中盤から岡村、岩井のスパイクでジリジリとリードを広げる。しかし終盤に大同特殊鋼のブロックに苦しめられ、1セット目とは反対に同点に追い付かれてしまう。しかし、岩井のサービスエースで息を吹き返した富士通が25-23でこのセットも連取する。**

 **3セット目、一気に勝負をつけたい富士通だが、このセットもリズムをつかめない。序盤から7連続失点を喫すると、メンバーチェンジなどでリズムを変えようと試みるがその後も大同特殊鋼の勢いを止めることができず15-25と大差でこのセットを奪われてしまう。**

 **4セット目、杉本と手塚をスタートで起用する。その二人が大活躍を見せチームを牽引する。また、この試合で初めて富士通らしいバレーを見せ始める。大同の好プレーに苦しめられる場面も見られたが最後まで集中力を切らせなかった富士通が25-20で勝利した。**